

製品安全データシート

会社名 株式会社スリーボンド
 住所 〒193-8533 東京都八王子市狭間町1456
 担当部門 研究所 研究企画課
 責任者 北村正生
 担当者 北澤宏政
 電話番号 0426-61-1367
 F A X 0426-69-7235
 作成日 2001年 2月 1日
 改訂日

1 [製品名] ThreeBond 1104

2 [物質の特定]

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：主成分 混合溶剤およびクロロスルホン化ポリエチレン

成分及び含有量：

化学名又は一般名 (CAS No)	含有量 (%)	P R T R 法	安衛法通知対象物質
トリクロロエチレン (79-01-6)	17	- 211	383
キシレン (1330-20-7)	29	- 63	137
1,1,1-トリクロロエタン (117-76-2)	2	-	80
鉛化合物 (有機)	1 未満	- 230	-
クロロスルホン化ポリエチレン・その他	45 ~ 55	-	-
合計	100		

* P R T R 法：“ ”は第1種指定化学物質，“ ”は第2種指定化学物質であることを示す。
“ ”又は“ ”のあとの番号は政令番号を示す。

“ - ”は該当しないことを示す。

* 安衛法通知対象物質：該当する時は政令番号を記載。“ - ”は該当しないことを示す。

国連分類：引火性液体 (クラス 3)

国連番号：1992

3 [危険有害性の分類]

分類の名称：引火性液体，急性毒性物質，その他の有害性物質

危険性：引火しやすい液体，空気との爆発性混合物を形成しやすい。

有害性：有機溶剤中毒を起こすおそれがある。

発がん性のおそれがある物質トリクロロエチレンを含有する。

4 [応急措置]

眼に入った場合：

清浄な水で最低15分間眼を洗浄したのち，直ちに眼科医の手当てを受けること。

洗眼の際，まぶたを指でよく開いて，眼球，まぶたのすみずみまで水が行きわたるように

洗浄する。

皮膚に付着した場合：

汚染された衣類，靴などを速やかに脱ぎ捨てる。

製品に触れた部分を水または微温湯を流しながら洗浄する。石鹼を使ってよく落とす。

外観に変化がみられたり，痛みが続く場合は直ちに医療処置を受ける手配をする。

吸入した場合：

中毒を起こした時には，直ちに空気の新鮮な場所に移動させ，安静，保温に努めて医療処置を受ける手配をする。

飲み込んだ場合：

水でよく口の中を洗浄し，直ちに医療処置を受ける手配をする。

5 [火災時の措置]

消火方法：初期の火災には，粉末，二酸化炭素，泡などの消火剤を用いる。

大規模火災には，泡消火剤を用いて空気を遮断する。

消火剤：粉末，二酸化炭素，泡

6 [漏出時の措置]

少量の場合：乾燥砂，土，おがくず，ウエス等に吸収させて，密閉できる空容器に回収する。

残りは，大量の水で洗い流す。

大量の場合：盛土で囲って流出を防止し，安全な場所に導いてから処理する。

7 [取扱い及び保管上の注意]

- ・火気，静電気，衝撃火花などによる着火源の生じないように注意する。
- ・漏洩の防止。
- ・接触，吸入の防止のための個人保護具の着用。
- ・保管の際には，上記のほか直射日光を避け，高温物を近づけない。

8 [暴露防止措置]

成 分	管理濃度	許 容 濃 度 (ppm)	
	(ppm)	日本産業衛生学会 (2000年度版)	A C G I H (TLV) (2000年度版)
トリクロロエレン	50	25	50
キシレン	100	100	100
1,1,1-トリクロロエタン	25	未設定	20

設備対策：屋内作業場での使用の場合は，発生源の密閉化，または局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに安全シャワー，手洗い，洗眼設備を設け，その位置を明瞭に表示するのが望ましい。

保護具 呼吸用保護具：有機ガス用防毒マスク

保護眼鏡：ゴーグル型

保護手袋：溶剤用手袋など不浸透性のもの。

保護衣：必要に応じて保護前掛け，保護長靴などを使用する。

半袖の作業着は避ける。

9 [物理 / 化学的性質]

外 観：灰色液体

比 重：1.36

粘 度：9.5 Pa·s (95 P)

溶解性：水に不溶

1 0 [危険性情報]

引 火 点：30

発 火 点：200 以上

爆発限界：1% (キシレン) ~ 10.5% (トリクロロエチレン)

1 1 [有害性情報]

・急性毒性

成 分	L D ₅₀ mg/kg (経口ラット)	備 考
トリクロロエチレン	4920	* 1
キシレン	5000	
エチレング リコールモノブ ンチエーテル	1480	

* 1： トリクロロエチレンの発がん性については次の情報がある。

I A R C (国際がん研究機関)：2 A (ヒトに対して恐らく発がん性がある)

A C G I H (米国産業衛生専門家会議)：A 5 (ヒトに対して発がん性物質として疑えない物質)

1 2 [環境影響情報]

成 分	log Pow (オクタノール / 水分配係数)
トリクロロエチレン	2.4
キシレン	2.8 ~ 3.2
エチレング リコールモノブ ンチエーテル	0.830

* 漏洩時，廃棄などの際には注意を守ること。

1 3 [廃棄上の注意]

- ・許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。
- ・使用済みの容器，ウエス等も同様に処理する。

1 4 [輸送上の注意]

“ 7 [取扱い及び保管上の注意] ” の項の記載による。

1 5 [適用法令]

消 防 法：危険物 第4類 第2石油類 (非水溶性液体)

労働安全衛生法：引火性のもの 有機則 第1種有機溶剤等

安衛法通知対象物質含有 (“ 2 [物質の特定] ” に記載)

船 舶 安 全 法：高引火点引火性液体 (クラス 3.3)

化 審 法：第2種特定化学物質

化学物質管理促進法 (P R T R 法)：該当 (“ 2 [物質の特定] ” に記載)

1 6 [その他]

- ・危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。
 - ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、記載事項は通常の実用を対象としたもので、特別な取扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を実施のうえ、お取扱い願います。
 - ・この情報は、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
 - ・この製品安全データシートは日本国内向けに作成したものですので、無断での翻訳及び海外向けの交付はご遠慮下さい。
-